

プチ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
1 年

12月5日(木)4時間目

国語 「いろいろなふね」(3/7)

本時のねらい 客船の役目と造りを考えながら、文章を読むことができる。

本時のこだわり

- 言葉に着目して役目と造りを見つけられるように、文章中の言葉を置き換える手法を取り入れて、意欲的に取り組めるようにする。

	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
導入	1. 前時の振り返りをする。 ・説明文のはじめ・中・おわりの構造について ・問いと答えがある ・今日学習することは、中の答えを見付けていく学習であること 2. 学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">客船の役目と造りを見付けよう</div>	○前時を振り返るために、船の写真やワークシートをモニターに提示し、前時までの学習を想起させる。
展開	3. 「客船」について知っていることを交流する。 この船について知っていることがある人。 ・「すごく大きい。見たことある。」 ・「たくさん人が乗れそう。」「豪華そうな。。」 4 音読練習をする。(数回) ・追い読みから一斉読み、丸読みへ 5. 「役目」と「造り」を文章の中から見付ける。 ・ポイントとなる言葉を見付ける。 役目・・・～ための ふねです 造り(できること)・・・～には、～があります ・他にはどんな造りがあるのかな。	○客船の動画を見て、どのような乗り物なのか理解できるようにする。 ○役目・造り・できることの 順に出てきていることがわかるように、短冊を並べる。(たくさんの人を運ぶ・だから・・・客室がある。休むことができる) ☆客船の役目と造りを見付けて、ワークシートにまとめることができる。(発言・ワークシート) ○教科書以外の造りについても交流し興味を深めさせる。
まとめ	6. 次時の学習の見通しをもつ。	○ 次回は、フェリーボートの役目と造りを見付ける学習をすることを伝える。